

「地域ICT利活用普及促進セミナーin安芸高田」を開催

～ICT利活用による活気ある街づくりへの課題と解決策を考える～



開会挨拶
山下情報通信部長



挨拶
浜田安芸高田市長



講演
総務省地域通信振興課
地方情報化推進室
石原振興係長



事例紹介1
(株)いんどり
大畑取締役



事例紹介2
(一財)阿蘇テレワーク
センター 江藤主任

中国総合通信局（局長：齊藤一雅）は、平成26年2月18日に広島県安芸高田市内で安芸高田市及び中国情報通信懇談会との共催により、「地域ICT利活用普及促進セミナーin安芸高田」を開催し、自治体、ITベンダーなど約110名の参加がありました。本セミナーは、中国地域には少子高齢化が深刻化している中山間地域等が多く存在することから、“ICTの活用による街づくり”に対する理解を深めていただき、地域が抱える様々な課題の解決に資することを目的として開催したものです。本セミナーでは、山下情報通信部長及び浜田安芸高田市長の挨拶に続き、講演、事例紹介及びパネルディスカッションが行われました。概要は以下のとおりです。

講演 ICT利活用による地域づくり 総務省地域通信振興課地方情報化推進室 振興係長 石原 浩樹

全国における地域ICT利活用事業の事例紹介と、ICT利活用事業を推進する上で重要となるポイントと地域づくりの新たな形としてのICTスマートプラチナ社会の実現に向けた取り組みについて講演いただきました。

事例紹介1 葉っぱの町上勝町におけるICT利活用の取り組み (株)いんどり 取締役 大畑 悠喜 氏

高齢化の進んでいた徳島県上勝町において、ICTを利用して「料理を彩る葉っぱ」を発注者の必要な時に必要な量を速やかに提供する体制をつくり、町を活気づけた事業の取り組みについて講演いただきました。

事例紹介2 福祉活動サポートネットワーク構築事業 (一財)阿蘇テレワークセンター 主任 江藤 幸浩 氏

阿蘇市・産山村における「地域福祉活動サポートネットワーク構築事業」（「お知らせ端末」による情報提供、「あんしんネット」による見守りと高齢者のサポート）の取り組みについて講演いただきました。

事例紹介3 光の道事業の概要と情報端末の利活用について 安芸高田市情報政策課 専門員 小野 光基 氏

安芸高田市が整備した光ネットワークによる情報端末「お太助フォン」及びインターネット環境の設備の概要、さらに、今後の展開を予定している医療連携や買物支援などの取り組みについて講演いただきました。

パネルディスカッション 「ICT利活用によるスマートプラチナ社会をめざして」

広島市立大学大学院の前田教授をコーディネーターとして迎え、講師陣と安芸高田市長によるパネルディスカッションを行いました。スマートプラチナ社会の実現に向けて、全ての世代がイノベーションの恩恵を受けるための方策やシステム構築後のユーザーケアの重要性及び地道な活動の必要性などについて議論が交わされました。

※中国総合通信局では、ICTの技術とアイデアで中国各地の元気を盛り上げるよう、今後もセミナー等を通じて応援してまいります。



事例紹介3
安芸高田市 企画振興部
情報政策課 小野専門員



パネルディスカッション
コーディネーター
広島市立大学大学院
情報科学研究科 前田教授



セミナー会場の様子

<お問い合わせ先>

中国総合通信局
情報通信部情報通信振興課
TEL 082-222-3413